

在デンバー日本国総領事館領事部

平成27年メールマガジン第16号（2015年6月5日送信）

★★

【今号の内容】

- 竜巻（Tornado）にご注意を！
- 洪水にご注意を！

★★

●竜巻（Tornado）にご注意を！

米国では毎年春季から夏季にかけて特に南部及び中西部において大規模な竜巻が発生しやすく、被害が甚大になる場合も少なくありません。昨日はコロラド州北部で竜巻が発生し、家屋や建造物が被害を蒙っています。

竜巻が発生しやすい地方に旅行・滞在される方は、最新の竜巻情報の入手に努め、警報が発出されている場合には、同対象地方に行かない、または、そこから退避するよう十分にご注意ください。

1. 竜巻の兆し

- (1) 空が急に暗くなる。
- (2) 大きな黒い雲が低く覆い始める。
- (3) 大粒の雨が降り出す。
- (4) 雷鳴がとどろく。

2. 竜巻が遠くに見えたら

- (1) 逃げる準備を直ちに始める。
- (2) 竜巻は一つとはかぎらないので、周囲を観察する。
- (3) 周囲の人々に警告し、同地域のラジオ・テレビ局に通報する。

3. 竜巻に遭遇したら

- (1) コンクリートなどでできた頑丈な建物の中に避難する。（二階以上は飛ばされる虞があるので、一階へ。地下があれば地下へ。）
- (2) 頑丈な建物がなければ、水路やくぼみなどに身を伏せ、両腕で頭を守る。
- (3) 屋内では、窓から離れ、エレベーターは利用しない。
- (4) 自動車、車庫、物置、プレハブなどはかえって危険である。
- (5) 大スパン構造の建物（体育館、映画館、ショッピングモールなど）も危険である。
- (6) 木立の多い場所は避ける。

外務省渡航情報（スポット情報）：竜巻についての注意喚起（米国）

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2015C078>

Centers for Disease Control and Prevention：Tornados

<http://emergency.cdc.gov/disasters/tornadoes/>

●洪水にご注意を！

コロラド州において洪水の発生しやすい気象が継続しており、甚大な被害が発生する危険性が高まっています。在留邦人のみなさまにおかれましては、日頃より最新の気象情報の入手に努め、警報などが発令された場合には当局の指示に従うようお願いいたします。

なお、洪水に対する準備については、以下アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁（Federal

Emergency Management Agency)のサイトをご参照ください。

The Weather Channel
<http://www.weather.com/>

FEMA : Federal Emergency Management Agency
<http://m.fema.gov/flood>

=====

在デンバー日本国総領事館 領事部
Consulate-General of Japan in Denver
1225 17th Street, Suite 3000
Denver, CO 80202
TEL:303-534-1151
FAX:303-534-3393
E-mail: cgjd-consular@de.mofa.go.jp
Website: <http://www.denver.us.emb-japan.go.jp>